建築工事施工計画報告書等提出書類一覧　（府中市の場合）

Ⅰ　施工計画時に提出する書類

（地階を除く3以上の階数を有するもので延べ面積が500㎡を超える建築物が対象）

（木造建築物は対象外）

（建築基準法第68条の20第1項に規定する認証型式部材等を有する建築物は対象外）

提出書類			提出部数	備考	確認欄
各構造共通					
1	建築工事施工計画報告書・第1号様式（鉄筋コンクリート工事）		正 ・ 副		
	添付書類				
	1	案内図	正	最寄の駅からの経路を含む	
	2	配置図 （EXP. Jの位置、コンクリート運搬車など工事車両の位置、ポンプ圧送距離及び現場事務所の位置・連絡先等が記載されているもの）	正	工事概要・総合仮設図	
	3	工事工程表	正	中間検査時期を記入	
	4	施工管理体制表(別紙1－1、別紙1－2)	正 ・ 副		
	5	品質管理計画書(別紙2)	正 ・ 副		
鉄骨工事がある場合					
2	建築工事施工計画報告書・第1号様式・第2号様式（鉄骨工事）		正 ・ 副		
	添付書類				
	1	鉄骨加工工場の認定書(大臣認定書・指定書・性能評価書・通知書)	正	鉄骨加工工場が複数ある場合は、区分図添付の上、工場毎に各々作成	

※　棟別に作成する場合で、同時に提出するものの重複する部分については、省略することができます。

※　提出書類に疑義がある場合等、追加で施工要領書を提示してもらう場合があります。

※　工事工程等の都合により、時期をずらして鉄骨工事に関する施工計画に関する報告をする場合は、建築工事施工計画報告書と第1号様式（鉄筋コンクリート工事）を別途添付してください。

Ⅱ　施工計画時に別途提出する書類（指定確認検査機関が確認した建築物）

提出書類			提出部数	備考	確認欄
申請書等	1	確認済証	正	計画変更確認があった場合は、変更リストを含む	
	2	確認申請書の1面～6面	正		
	3	構造設計特記仕様書	正	コンクリート等の仕様・検査関係がわかるもの。鉄骨がある場合はその部分を含む（報告内容に応じて必要な図面を添付）	

※　副本に添付されているものを必ずコピーしてください。

Ⅲ　中間・完了検査時に提出する書類（地上階数3以上）

		提　出　書　類	提出部数	備　考	確認欄
	各構造共通				
1		建築工事施工結果報告書、第3号様式、第4号様式	正 ・ 副		
	1	コンクリート圧縮強度試験成績書(原本) 及び供試体採取写真	副		
	2	鉄筋継手試験成績書・検査成績書（原本） 及び供試体採取写真・採取箇所図	副		
	3	コンクリートの塩化物量測定記録（原則原本）	副		
	4	コンクリート打込み計画図及び納入書（原本）	副		
	5	鉄筋ミルシート一覧表	正 ・ 副	指定様式による	
	6	ミルシート（原本又は裏書き）	副		
	7	試験・検査の代行業者との契約書又は 支払い明細書（原本）	副		
	添付図書				
	1	工事監理組織図	正 ・ 副	代表となる工事監理者と意匠、構造、設備の各担当者の所属、氏名を記載したもの（自由書式）	
	2	品質管理計画書	正 ・ 副		
	鉄骨工事がある場合				
2		鉄骨工事施工結果報告書（第5号様式）	正 ・ 副		
	1	鋼材ミルシート一覧表又は鉄骨工事使用 鋼材等報告書（鋼材及びH.T.B）	正 ・ 副	指定様式又は「建築構造用鋼材の品質証明ガイドライン」に」よる	
	2	鋼材ミルシート（原本又は裏書き） （ミルシートによる場合）	副		
	3	工場・工事現場溶接部受入検査報告書	副		
	4	溶接部受入検査機関との契約書又は支払 明細書（原本）	副		
	5	H.T.Bミルシート一覧表(ミルシートによる場合)	正 ・ 副	指定様式による	
	6	H.T.Bミルシート(原本)(ミルシートによる場合)	副		
	7	H.T.B現場軸力導入試験（原本）・状況写真	副	指定様式による	
	8	H.T.Bの締め付け状況写真	副		
	木工事がある場合				
3		木工事施工結果報告書（第6号様式）	正 ・ 副		
	1	木材の規格等を証明する資料	副		
	2	金物・釘等の規格・耐力・施工状況を 証明する資料	副		
	下記工事を含む場合の報告書等				
4	1	くい施工結果報告書	副		
	2	地盤調査結果報告書	副		
	3	柱脚施工状況報告書	副		
	4	合成スラブの施工状況報告書	副	合成スラブ工業会の指定書式	
	5	構造スリット施工状況報告書	副		
	6	EXP. Jの施工状況報告書	副		
	7	認定工法施工状況報告書	副		
	8	特殊工法施工状況報告書	副		
	9	配筋検査記録・写真	副		
	10	その他報告を求めたもの	副		

※　中間検査時に未施工の部分は完了検査時に報告してください。ただし、4-1くい施工結果報告書、4-2地盤調査結果報告書については、施工後又は調査後速やかに報告してください。

※　正は提出、副は検査後に返却するものです。

※　棟別に作成する場合で、同時に提出するものは重複する部分を省略することができます。

※　当初の確認申請時に未確定で提出できなかった認定書等については、別途提出してください。